

サントアースII便り

社会福祉法人 ふきのとう
 生活介護事業所 「サントアースII」
 天理市柳本町 1415 番地 Tel. 0743-66-1516
 e-mail suntearth@fukinotou.or.jp
 編集責任者 藤本 悠之

☆花見☆

春には恒例の花見に行きました。春なので外が気持ちよく、散歩が多くなる季節です。黒塚古墳は満開の桜で、人も少なく、ゆっくりと過ごせる穴場です。サントアースIIからは歩いてすぐです。



歩ける人は、サントアースIIから歩いて行きました。仲良く三人で手をつないで～☆☆☆



公園に着き、ゆっくり桜を見て公園内を散策。長い階段を上り、古墳の上からも花見をしました。よく動いて少し疲れたので持ってきたお茶とお菓子で休憩～。皆当然、「花より団子」です。☆☆☆

この日は天気も良かった為か、良い写真がたくさん撮れたと思います。皆の表情と、背景の桜がマッチして素敵な一枚になっています。そんな素敵な写真を下に紹介します。



4月にサントアースⅡのメンバー松尾 香代子さんが、きょうされん奈良支部総会に参加しました。サントアースⅡは発表の場も与えて頂き、題目は「グループホームでの暮らし」についてでした。松尾さんはこの題目に対して、発表の内容をじっくりと考え、緊張もある中、発表してくれました。



総会に行く何日も前から緊張が見て取れ、発表で読む原稿は、常にグループホームとサントアースⅡを、本人と一緒に行き来していました(笑)

実はこの総会へは付き添いのスタッフも初めての参加でしたので、どれくらいの規模で、どの程度の発表なのかイメージができません。

ドキドキしながら付き添いスタッフ1名と松尾さんとの二人だけで朝早くから出発しました。

実際に会場に入ってびっくり！たくさんの人と、すごく難しい話と言葉で、さらに緊張してしまいました。正直、何度も逃げ出したい気分になったと思います。

しかし、松尾さんはそんな中でも一生懸命に発表してくれました。言葉やテンポはたどたどしく、流暢に話していたとは言えませんが、それでもこれまで何度と見返してきたくしゃくしゃの原稿をしっかり握って頑張って話してくれました。



発表の内容は、自身のこれまでの生き立ちと共にグループホームでの生活を話してくれました。

発表だけではなく、参加者からの質疑応答にも松尾さんは答えてくれました。

グループホームでの暮らしは全てが楽しい事だけではありません。共同生活という難しさや自宅への愛着もあると思います。それでも、松尾さんはもう20年近くグループホームで生活されており、色々な思いをしてくれました。

そんな松尾さんだからこそ言える言葉だったのだと思います。



今回の総会へのメンバー参加はなかなかない機会です、グループホームのスタッフも心配しましたし、その分だけ松尾さんにエールをいっぱい送りました。なので、朝の出発の時はまるで出陣式のような感じでした(笑)

色々な人にあいさつをし、たくさん緊張して少し疲れましたが、帰りにお店でお寿司を食べに行き、打ち上げをしました～☆

本当によく頑張りました。お疲れ様でした♪